

財政公表

市の財政の収支状況「平成19年度決算状況」「20年度上半期予算執行状況」をお知らせします。

問い合わせ
財政課

平成19年度

決算報告

市の予算は「一般会計」「特別会計」「公営企業会計」の3種類に分けられています。

● **一般会計** 市の運営の中心となる会計。

● **特別会計** 保険料や使用料など、その事業内での独自の収入があるものに係る会計。

● **公営企業会計** 自治体が公共の利益を目的として経営する「企業」に係る会計。安城市では、水道事業が該当。

★用語解説

- ①自主的な収入
- ②国や県から交付されたり、割り当てられたりする収入
- ③市民が納める市の税金
- ④翌年度へ繰り越す「決算上の余剰金」
- ⑤ほかのどの歳入科目にも含まれない収入をまとめたもの
- ⑥行政財産や公の施設の使用・利用の対価として、その使用者

- 利用者が支払うもの（市営住宅の家賃、ごみ処理手数料、スポーツセンターの使用料など）
- ⑦市が行う特定の事業の財源として、その事業で利益を受ける人から徴収するもの（保育園の保育料、小・中学校の給食費など）
- ⑧基金や特別会計など一般会計以外から繰り入れたもの
- ⑨⑩地方公共団体が行う事業に対して、国や県が交付するもの
- ⑪市民が納めた消費税の一部を財源として、県が交付するもの
- ⑫一時的に多額の費用がかかる事業（都市整備や学校建築）を実施するために、市が国や金融機関などから長期にわたって借り入れるもの

★歳出の主な用途

- ⑬道路や公園の建設・維持管理
- ⑭福祉、医療
- ⑮学校・幼稚園の管理運営、生涯学習
- ⑯総務・徴税・戸籍住民基本台帳・選挙の事務
- ⑰ごみの処理、健康増進
- ⑱市債の返済や利子の支払い
- ⑲衣浦東部広域連合への負担金、消防団活動、防災
- ⑳農業の振興、デンパークの管理・運営
- ㉑商工業振興事業、観光

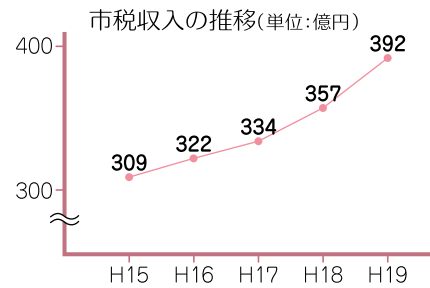
一般会計

歳入(612億4070万円)

①自主財源	③市税	個人	128億1020万円
		法人	62億7021万円
		計	190億8041万円
		固定資産税	164億8297万円
		その他	36億5329万円
	計		392億1667万円
	④繰越金		42億0157万円
	⑤諸収入		21億9007万円
	⑥使用料及び手数料		11億2829万円
	⑦分担金及び負担金		7億7231万円
②依存財源	⑧繰入金		1億8676万円
	その他の自主財源		9億0076万円
	⑨国庫支出金		44億5996万円
	⑩県支出金		31億1139万円
	⑪地方消費税交付金		18億4207万円
	⑫市債		11億4930万円
	その他の依存財源		20億8155万円

歳出(580億9946万円)

⑬土木費	141億6419万円
⑭民生費	137億9746万円
⑮教育費	90億6217万円
⑯総務費	69億2487万円
⑰衛生費	67億3730万円
⑱公債費	34億4033万円
⑲消防費	16億4549万円
⑳農林水産業費	12億8049万円
㉑商工費	5億3196万円
その他	5億1520万円



サルビー

日ごろは、なじみが薄い「市の財政」。今回は、市民を代表して、ぼく「サルビー」が、平成19年度の財政について、質問してみました。

■市税収入は過去最高、でも「サルビー(以下サ)」この5年間でものすごく市税収入が増えているね！一体何があったの？

財政担当(以下財) この地方の景気が良かったということもありますが…

サ 企業の利益が増えた分、税金も増えたということ？でも、ほかにも理由があるんだよね。

財 はい。「税源移譲」という言葉を知っていますか？

サ うーん。どこかで聞いたような…

財 皆さんが国に納めている所得税を減らして、その代わりに市民税を増やすという税制の改正。これが「税源移譲」です。

平成19年は、この税源移譲が実行されたので、特に市の税収

が増えたんですよ。そのほかでは、定率減税の廃止も影響しています。

サ ここ4年間は、税収が上がって続けているし、来年も楽しみだね！どんな新しいものが造れるね。

財 それが、喜んでばかりもいられないんです。金融不安などで、これからの景気がどうなるのか…。特に、税収は景気の変動に大きく左右されるので、今後も好調とは言えないんです。

サ これから景気が悪い間は、がまんしないといけないということだね。

■ごみ処理に30億円
土木費 民生費、教育費…



桜井小学校移転建設事業
(教育費/15億8569万円)

歳出ってなんだか難しそう。例えば、一番額の大きい土木費というのは、どんなことに使っているの？

財 主な使い道としては「道路を造る・直す」「橋を架ける」「公園を造る」「上下水道の整備」など。

平成19年度の具体的なものは、桜井駅周辺の鉄道立体交差事業、金額は約26億円です。

サ なるほど。じゃあ、最近何か話題の「ごみの処理」は…

財 はい、ごみの処理費用は衛生費に含まれています。でも、全額がごみ関係ではないんですよ。ごみの処理にかかわる費用



電線類地中化事業
(土木費/1億1798万円)

は衛生費の半分弱くらい、約30億円です。

サ えーっ！さっき出た鉄道立体交差事業より多いんだ。ごみの処理ってお金がかかるんだね…

財 そうですね。でも今、安城市が掲げている「ごみ減量20%」が達成できれば、この金額を減らすことができます。単純にごみの処理にかかるものに加えて、処理施設に係る費用もあるので、その効果は2億円といわれています。長い目で見れば、直接数字に表れない部分でもっと大きな節約効果もあるんですよ。

サ へえ、そうなんだ。ぼくもこれから、もっとがんばってごみを減らすよ！



歳入			歳出		
款別	予算額	収入率	款別	予算額	支出率
市税	381億6200万円	62.0%	土木費	153億3406万円	38.9%
国庫支出金	34億0556万円	27.4%	民生費	147億6060万円	38.6%
繰入金	38億3771万円	0.0%	教育費	91億3607万円	33.0%
県支出金	28億5035万円	23.9%	衛生費	73億5942万円	23.2%
諸収入	27億8703万円	43.7%	総務費	60億4958万円	33.0%
地方消費税 交付金	17億0000万円	64.8%	公債費	34億0989万円	49.6%
市債	16億1220万円	0%	農林水産業費	20億1105万円	46.3%
使用料及び 手数料	10億1437万円	53.8%	消防費	18億6138万円	40.6%
その他	58億3404万円	84.4%	商工費	5億1805万円	74.0%
計	612億0326万円	54.0%	議会費	3億8182万円	50.7%
			労働費	1億7037万円	67.9%
			その他	2億1097万円	5.5%
			計	612億0326万円	36.7%

○一般会計

9月30日現在の予算執行状況
をお知らせします。

予算執行状況

平成20年度

9月30日現在の人口
17万9355人
9月30日現在の世帯数
6万6537世帯

1人当たりの市税
13万8287円
1世帯当たりの市税
37万2761円

公営企業会計(水道事業)		
区分	収入	支出
収益的収支	31億0284万円	27億3614万円
資本的収支	5億9516万円	16億0540万円

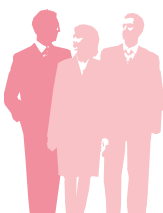
収益的収支▶公営企業の経営活動により発生する費用
資本的収支▶施設を建設・整備するための費用

市民1人当たりの財政状況	
個人市民税	7万1854円
一般会計で使われたお金	32万5889円
貯金(一般会計積立基金現在高)	14万1665円
借金(一般会計地方債現在高)	14万6399円
市民1人当たり資産	165.5万円
市民1人当たり負債	23.6万円
市民1人当たり持ち分	141.9万円

市民1人当たりの歳出

土木費	7万9449円
民生費	7万7392円
教育費	5万0831円
総務費	3万8843円
衛生費	3万7791円
公債費	1万9297円
消防費	9230円
農林水産業費	7182円
商工費	2984円
その他	2890円

3月末の人口
17万8280人で
算出



特別会計

会計名(事業)		歳入	歳出
国民健康保険		132億5227万円	127億1166万円
土地取得		258万円	200万円
有料駐車場		4億4287万円	2億0726万円
下水道		44億6402万円	44億5630万円
老人保健		82億1021万円	82億1021万円
土地 区画 整理	北部	22億2528万円	6億7967万円
	作野	7億5061万円	2億7033万円
	桜井駅周辺特定	19億9095万円	19億5313万円
農業集落排水		4991万円	4991万円
介護保険		56億7113万円	53億3397万円
計		370億5983万円	338億7444万円

○特別会計・公営企業会計

市有財産

土地	243万2364㎡
建物	50万2050㎡
山林	48万2100㎡
立木	5487㎡
有価証券	3270万円
基金	278億4025万円

市債の現在高

一般会計	246億6947万円
特別会計	268億7313万円
企業会計	26億5989万円
計	542億0249万円

特別会計

会計名(事業)		予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険		136億7600万円	48億1158万円	57億1151万円
土地取得		500万円	184万円	0万円
有料駐車場		2億1300万円	3億5228万円	4271万円
下水道		48億9244万円	11億5468万円	15億8796万円
老人保健		7億6200万円	7億1283万円	7億1660万円
土地 区画 整理	北部	21億9998万円	17億7084万円	6億6185万円
	作野	4億5500万円	5億7483万円	4252万円
	桜井駅周辺特定	26億5850万円	9億8955万円	8億9251万円
農業集落排水		5000万円	1501万円	1799万円
介護保険		64億6890万円	25億3401万円	23億4734万円
後期高齢者医療		11億8800万円	4億7447万円	2億6225万円
計		325億6882万円	133億9192万円	122億8324万円

公営企業会計(水道事業)

区分	予算額	支出済額
収益的収入	30億7000万円	15億5979万円
収益的支出	29億7200万円	10億7800万円
資本的収入	5億3871万円	1億1389万円
資本的支出	23億8900万円	11億9690万円

○特別会計・公営企業会計

財政分析指標でみる安城市

財政力指数 1.52(単年度)
財政力を示す指標。「1」を超えるほど財政力が強い。
経常収支比率 63.6%
財政構造の弾力性を示す指標。より低い方が望ましい。
75%程度が標準とされている。
公債費比率 4.6%
公債費の財政負担状況を示す指標。10%を超えないことが望ましい。

■安城市の財政力は？
サ ちよっと前に、自治体が破産するって騒いでいたけれど、安城市は大丈夫？
財 自治体の財政力を示す数値の一つに「財政力指数」というものがあります。数値が1.0を上回れば、国から地方交付税交付金
が支給されない不交付団体、つまり、自分の収入で標準的な行政の運営ができる市町村となるわけです。安城市の数値は1.52。これは、全国でも上位の数値なんです。
サ ふーん、安城はお金持ちなんだ。
財 「財政力指数が良い＝お金持ち」と一概には言えませんが、財政が健全ということにはなりませんね。そのほかの数値を見ても、今のところ危険な兆候は見られません。
サ じゃあ、安心だね。
財 はい。でも、今が良い状態だからといって油断はいけません。どんな状況にも対処できるように、創意と工夫は欠かせませんね。